

# Taka新潟木の家 通信

## 【今月のお知らせ】

### Taka創造建築舎の完成内覧会を2ヶ月連続で開催！！

#### ★ 第一弾 新潟市中央区にてエコラスタイルの住まい内覧会！！

新潟市中央区の住まいが完成。  
 9月15日(土)16日(日)『附船町の住処Ⅱ』内覧会 公開時間 10時～16時  
**※要予約制見学会 当日連絡でも構いません** 駐車場に限りがありますので事前の連絡をお願いします

『附船町の住処Ⅱ』  
 みなとトンネル近くのこちらの住まい近郊は中央区の市街地に近接しつつ下町の雰囲気漂う歴史的施設も多い落ち着いた街並。クワイエットもこちらに自営を営む優しい家族。以前より計画がある中、昨年当社にて隣に建てた『猫と暮らす住まい』がきっかけにお話しが始まりました。  
 計画地は間口が狭く奥行きが長い下町特有の土地。この土地に心優しい家族が集まって憩いそして時には個々の時間を有意義に過ごせる住まいがテーマ…そして、現代の常識車2台のスペースとクワイエットの疑心を払拭するケーススタディーの住まいです。リビングに変化のある吹き抜けを設けそこから各空間につながる構成。木造らしさも要所に表現。そして、エコラスタイルの節のない越後杉とシラス土の中霧島壁などの自然素材が、優しい家族をいつまでもやさしく包みます。地域の風土と合わせた、日本の木の家の伝統と現代の高性能の融合そして、モダンな雰囲気デザインのデザインをお楽しみください。...



会場・・・新潟市中央区附船町1丁目  
 付近の目安・・・船江図書館 新潟市中央区附船町1丁目4385番地1 tel025-223-3235  
 事前のご予約されたお客様には、より詳しい案内図をお渡しいたします

★当社にて既に建設されたOB様(お客様)も大歓迎です。どなたでもお気軽にご来場(お申込み)下さい。

#### ★ 第二弾 10月初旬 阿賀野市外城町にてヴァリュースタイルの住まい内覧会！！予定

完全2世帯型のプラン 外部は総タイル貼り  
 現代の家族のライフスタイルをかたちにしました！。  
 瓢湖近くにて現在工事進行中！！  
 次号にて詳細掲載いたします。お楽しみに...



**越後杉について**  
 8月の新潟日報の記事にて越後杉の品質検査の問題が指摘されており、お客様の中でも不安に思われた方も多いため、結論から申しますと、Taka創造建築舎での施工実績物件での問題はなく、現在及び過去のお客様宅への納材工場は問題がございません。しかしながら、一部認定工場での不手際と県の検査体制の問題は私共も大変遺憾に感じており、同時に、当たり前ですが、人任せにせず、自社でも更なる品質確認は徹底してまいります。以前食品の産地偽装問題が社会問題になり結果現在ほどのスーパーなどでも野菜等食材の産地表記が当たり前になりました。私共は越後杉及び新潟県産材を中心に今後お客様に第一候補としてお勧めいたします。したがって、製品性能の明確化及び産地に至っても明確にしてまいります。また、取引業者様とのより良い信頼関係の構築もしてまいります。住宅の構造等内装材に至ってもこれを機に品質の明確化及び産地等の明確化につながることを切に願います。※尚、この件に関しましてご不安のある方、及びご質問等はご遠慮なく当社までご連絡ください。  
 担当責任者 リアル研究室 室長 神田克行 ケタ080-5220-7678 いつでもどうぞ...

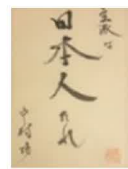
## 【NEWS】

9月21日発売の雑誌『住む。』という建築雑誌にて特集『家と庭』にて、新潟の施工店として、Taka創造建築舎が紹介されます。施工例として村上市にて施工した「庭の中に佇む住まい」の写真と会社案内です。ページ4分の1程度の記事項になりますが、全国販売の雑誌なので嬉しい限りです。こちらの雑誌これから家を建てる人、すでに建てた人におすすめの雑誌です。よろしければどうぞお買い求め下さい。※全国の書店にてお買い求め出来ます。



## 【今月の社長のコラム】 あつたかオヤジ(社長)の連載コラム 「立派な日本人」になりたくて 命の連鎖としての縦の絆

多くの適齢期の男女が、自己実現のためにとって結婚や子育てを敬遠する風潮が強まって、結婚率が下がり、少子化が急速に進んでいます。  
 国立社会保障・人口問題研究所の将来の人口推計(出生中位推計)によると、平成22年を起点として0歳から14歳までの年少人口は、平成27年には10%減、同じく32年には20%減、同じく37年には28%減、20年後に当たる平成42年には33%減少します。そして40年後ぐらいに半数になってしまう予測となっています。  
 少子化が進み人口が減少するとどうなるか。  
 社会から活力が失われ、産業が衰退し、福祉などの社会保障が破綻し、学校が減り、道路や橋などのインフラの整備ができなくなり、地方の町がゴーストタウン化して上下水道などライフラインの事業が継続できなくなるなど想像を絶する悲惨な状況が待ち受けています。  
 人口が維持できるには、合計特殊出生率(一人の女性が一生のうちに産む子供の平均数)2.07とされていますが日本のそれは平成22年度で1.39となっています。  
 この原因はいろいろとあるのでしょうか、最も根本的な原因は、戦後の「縦の絆」を軽視する風潮にあると言わなければなりません。  
 命の連鎖としての縦の絆をしっかりと取り戻していくことが極めて重要だということをぜひ知ってください。  
 次号に続く 高校生のための道徳 第2章 「親孝行する青少年たれ」より



## 【Taka創造建築舎 進行中の現場】

- ★ 阿賀野市大野地にて  
バリュースタイルの家新築工事中 平屋建ての家族個々の生活を重視した住まいです。10月完成予定。
- ★ 新潟市北区松浜にて  
バリュースタイルの家新築工事中 8月30日上棟しました。コンパクトでシンプルな住まいです。11月完成予定。
- ★ 新潟市中央区本町通14番町にて  
エコラスタイルの家新築工事始まりました 現在も営む唐揚げ焼き鳥等小売り販売店併用住宅です。来年1月完成予定。

## 【Taka創造建築舎のスタッフから】

### 神田'S コラム...マテリアル ラボ

当社にて施工の「みなと街べーカリ」様の新潟市中央区赤坂町界隈は早川堀と呼ばれ歴史ある所で、そちらに「水と土の芸術祭」の展示で『鯛車(たいぐるま)』の展示があります。鯛車は巻地区の伝統文化で子供の頃の懐かしさ漂うが、現在復活していると聞くとなんだか嬉しい。伝統文化の継承は非常に重要。この早川堀でも「みなとびあ」中心に灯籠流しやプロジェクションマッピング等毎年恒例行事となっています。自身もできる限り参加し応援していきたいと思う...



### 真純'S コラム

9月9日(日)に阿賀野市の瓢湖でFM PORT主催の「JINROCK FESTIVAL」が開催されます。当社でも協賛をさせて頂いており、「ラジオCMを聞いたよ！」という方もいらっしゃるのではないのでしょうか？私も絶対に参加するぞ！と息巻いていましたが当日は新潟市の別会場にて開催される「2級建築士 製図試験フェスティバル」という、歌えない・踊れない・騒げないフェス(笑)に出演しないといけないため、涙を吞んで欠席です...。熱い1日になること間違いなしですので、興味のある方はぜひJINROCKへ行ってみてください！(出演者やチケットの情報などについては「JINROCK」で検索してください)



### 京子'S コラム...シャキイキ日記

昔主人がお盆休みになると子供達と自宅前の川で釣りをよくしたものです。帰省した長男親子(小5・小1)が今回初めて釣りをしに行き、とても楽しかったらしく、また行きたいとせがんでおりました。昔も今も変わらずエサはごはん粒です。けっこう釣れるんですよ！



### 田中'S コラム...【やりきった！夏休み】

今年の夏休みも私の子供達は地元の「神楽舞保存会」指導の元、お祭りに参加。猛暑の中、練習も頑張り、長女は殿様と娘の演舞を格好良く決めてくれました！夏休みも終わりほっと一息です。

